

4年間の学び

1年次

「基礎演習」「経済学の基礎」などを通して経済の基礎となる知識や技術を身につける。

2年次

1年次に身につけた基礎をもとに「マイクロ経済学」「経済学」などの必修科目を学び、知識を深める。

3年次

理論から飛び出した「現実」の経済学をそれぞれの専門分野から学ぶ。なお英語は3、4年次も履修が可能。

4年次

4年間で学んだことを卒業研究(選択科目)にまとめる。

		1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎 教育 科目	必修科目	基礎演習/アクティブリーディングA	アクティブリーディングB			
	選択 必修科目	コミュニケーション英語A/プロジェクト・イングリッシュA/中国語IA・B/入門数理	コミュニケーション英語B/プロジェクト・イングリッシュB/中国語IIA・B	アクティブリーディングC/プロジェクト・イングリッシュC/中国語IIIA・B		
	選択科目	フランス語初級1A・1B, 2A・2B/ドイツ語初級1A・1B, 2A・2B/中国語初級1A・1B, 2A・2B/外国語特別演習A~D/海外研修A~D	フランス語中級1A・1B, 2A・2B/ドイツ語中級1A・1B, 2A・2B/中国語中級1A・1B, 2A・2B	フランス語上級1A・1B, 2A・2B/ドイツ語上級1A・1B, 2A・2B/中国語上級1A・1B, 2A・2B/外国語特別演習E~H		
専門 教育 科目	必修科目	経済学の基礎A・B	マイクロ経済学I/マクロ経済学I			
	選択 必修科目	I群 経済データ分析入門 II群 現代日本経済/現代世界経済	I群 経済史総論A・B/経済・社会思想A・B(現代社会論A・B)(社会経済思想A・B)/経済データ分析A・B/マイクロ経済学II/マクロ経済学II II群 金融A・B/財政A・B/国際経済A・B	I群 日本経済史A・B/西洋経済史A・B/経済史A・B(国際経済史A・B)/経済倫理学A・B/経済・社会思想C・D(社会経済思想C・D)(近代経済学史A・B)/経済倫理学A・B II群 中国経済・社会論A・B/地域経済・社会論A・B(アメリカ経済・社会論A・B)(東アジア経済・社会論A・B)/経済地理A・B/国際経済C・D(グローバル経済論A・B)(国際金融A・B)/社会保障A・B/公共経済学A・B	専門演習II	卒業研究
	選択科目 (現代経済学科と共通)	経済学特殊講義A・B(ゲーム理論入門A・B)(経済学のための線形代数入門)	経済政策A・B/開発経済論A・B/応用数理A・B(経済の数理A・B)/民法A・B/商法A・B	外国語経済書講読A・B/経済学史A・B/制度の経済学A・B/少子高齢社会の経済学A・B/環境経済学A・B/現代産業論A・B(水産経済学A・B)(交通・関連産業と経済A・B)/産業心理学A・B/交通経済A・B/労働経済A・B/経済法A・B/経済学特殊講義C~H(文化と経済A・B)/経済史特殊講義A・B(国際関係史)(社会史A・B)(日本経済思想史A・B)(日本社会経済史A・B)/経済政策特殊講義A・B(経済政策の形成過程A・B)/地域経済特殊講義A~D(ロシアの経済)(中央アジア・モンゴルの経済)(中近東の経済A・B)/国際法概論A・B/法学特殊講義A・B(消費者法)(環境法)(行政法A・B)/地方自治概論A・B/政治学特殊講義A・B/国際関係論特殊講義A・B/社会調査概論A・B/経済統計特論A~D(統計学A・B)(経済・社会統計A・B)/財政・公共経済特論A~D(地方財政A・B)(NPOの経済学A・B)/金融・ファイナンス特論A~D(証券投資論A・B)(貨幣経済学A・B)/経済地理特論A・B(日本)(先進国)(都市地理)(高齢化)/生活経済特論A・B(結婚と家族の経済学A・B)(現代経済と生活A・B)/キャリア特別講義A~H(日本の企業社会A・B)(事業戦略A・B)/ビジネス・コンピュータ講座A~D(文書・プレゼンスキルA・B)(論理思考・データ処理スキルA・B)		
全学 共通 科目	選択科目	このほかに、中学校、高等学校教員免許等の希望者は、教職に関する科目、教育実習(4年)などそれぞれの免許に必要な科目を履修します。				

※現代経済学科の基礎・専門教育科目、必修・選択必修科目を社会経済学科の選択科目として履修が可能です。